

miratap

洗面化粧台

ソリディオ

組立設置説明書 02-SLD01S-01

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



浴室など高温多湿な場所や、水に浸かる可能性がある床面には設置しないでください。
キャビネットの劣化、電気用品を使用する場合は感電のおそれがあります。



電気工事・給排水工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行ってください。
火災・感電・漏水の原因になることがあります。



キャビネットの据付け、壁面の木枠の位置や強度が十分であることを確認して設置説明書通り正しく行ってください。



直射日光やストーブ、ヒーターなどの熱を発生するものの近くに設置しないでください。
変色や変形、火災をおこすおそれがあります。



組込まれる電気製品・水栓などについては、各説明書および本体の表示事項を守り、正しく設置してください。
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



凍結が予想される際は（寒冷地仕様の水栓の場合）配管と水栓の水抜き操作をしてください（寒冷地仕様以外の水栓の場合）水栓から少量の水を出したままにしてください。
凍結破損により漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。詳細については水栓の取扱説明書をご覧ください。



固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・ヌメリ取り剤は、使ったり近づけたりしないでください。
水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



化粧品の使用について、毛染液、マニキュア液、除光液などがついた場合には、必ず拭き取ってください。
変色・変形・破損の原因となります。



扉などにぶら下がったり、大きく開けすぎたりしないでください。
破損やケガをするおそれがあります。



キャビネットには水をかけたり、水ぶきはしないでください。
木が水を含み傷むおそれがあります。水で濡れた場合はすぐに拭き取ってください。



水栓から湯水を出しっぱなしにしないでください。
湯水があふれて大きな損害になる原因になります。



キャビネット内の排水トラップに収納物などで無理な力や衝撃を与えないでください。



洗面ボウルに直接熱湯をかけないでください。
急激な温度変化でボウルが割れることがあります。



塩ビ系ゴム製品を放置しないでください。輪ゴム、ゴムペラなどを長時間放置すると変色のおそれがあります。特に人工大理石の場合はご注意ください。



扉が傾いたりガタついたときは、丁番のネジを締めなおしてください。
破損やケガをするおそれがあります。



排水口に直接熱湯を流さないでください。破損や水漏れのおそれがあります。



給水給湯管の接続時に湯水を逆に配管しないでください。
火傷やケガをするおそれがあります。



凍結のおそれがある地域では、必ず凍結防止工事を行ってください。
配管が凍結破壊し、家財に損害を与えるおそれがあります。



水道工事などは貴都市の条例に基づいて行ってください。



排水器具・排水管の取付け、および給排水管の接続部分のシールは確実に行ってください。



ヘアピン、カミソリの刃などを放置しないでください。
サビが付着して取れなくなる場合があります。



洗面ボウルの上に乗ったり、過度にもたれかかったり、衝撃を与えないでください。変形や破損でケガをするおそれがあります。



水栓を全開吐水しますと水はねで、周囲が濡れる場合があります。
約 6L / min 以下になるように止水栓にて調節してください。



使用する水栓により水はねのおそれがあります。
止水栓にて調整してください。



湿度が高い時期に氷や井戸水をためて放置しないでください。
結露し、キャビネットを傷める原因となります。



火のついた物（タバコ、マッチなど）を置いたり近づけたりしないでください。
こげあとがつくおそれがあります。



金属たわしなどや粒子の粗いクレンザー、金属磨き剤などを使用しないでください。細かいキズが付き、光沢がそなわれるおそれがあります。



水栓には、専用の取扱説明書が付属しております。必ずお読みになり使用上のご注意やメンテナンスを守り、正しくお使いください。



混合水栓をご使用の際は、必ず水から出してください。
やけどをするおそれがあります。



横引管が逆勾配にならないように取付けてください。
排水能力が悪くなります。



水道工事後は必ず、給水給湯を行い、配管接続部および給排水各部の水漏れがないことを確認してください。
水漏れ、拡大損害の原因となります。



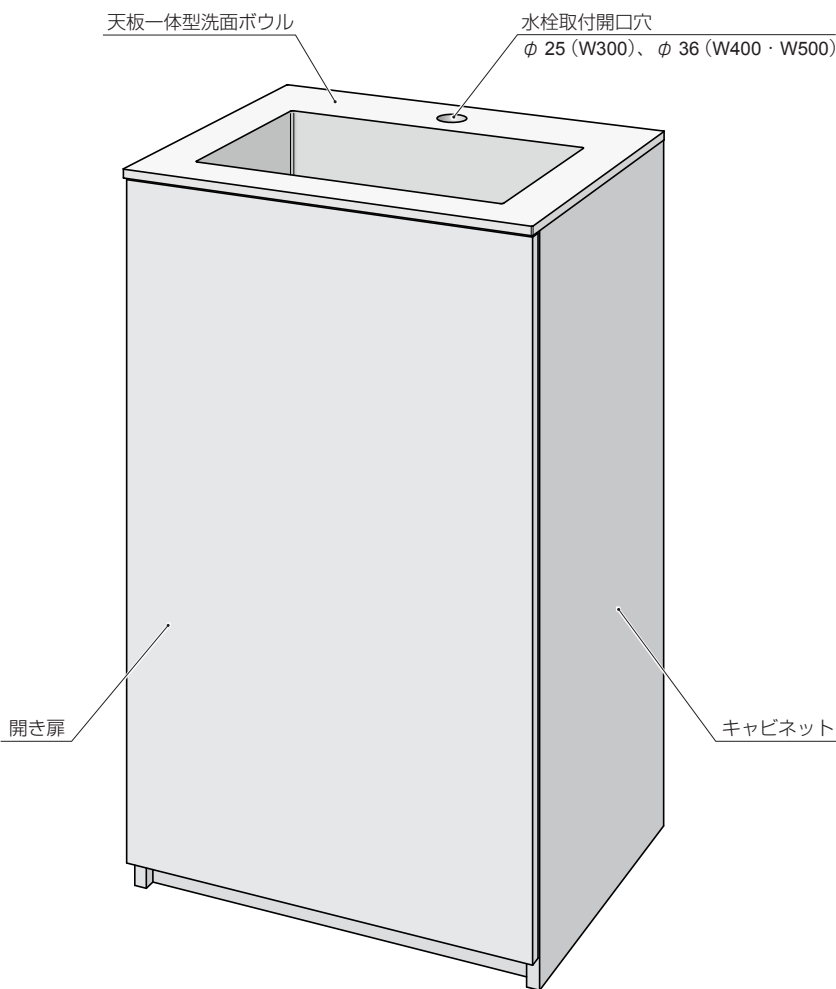
組立設置完了後は、扉のがたつきやゆるみのないことを必ず確認してください。
落下し、ケガをするおそれがあります。



据付施工・調整時には必ず作業用手袋を着用してください。
ケガをするおそれがあります。

1 各部の名称

◎ソリディオ



※ イラストはフラットタイプになります。

■ 付属品

- ・排水部材セット：各 1 個
排水目皿、排水栓、排水トラップ、ワン座、防臭キャップ
- ・壁固定用ネジセット：各 2 個
皿タッピンネジ M5 × 50（ユニクロ）、ネジキャップ

2 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず手運びで行ってください。
※ 車上渡しとなります。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、養生材などで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上げが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
- 窓枠や建具の位置および寸法
- 取付用下地の位置および寸法（桟木 45mm × 90mm 以上の強度のある硬い木材または 12mm 以上の合板）
※ プラスターボード裏に取付下地が入る場合は、12.5mm 以下のプラスターボードをご使用ください。
- 必要な給湯水管・排水管・電気配線の位置および接続方法



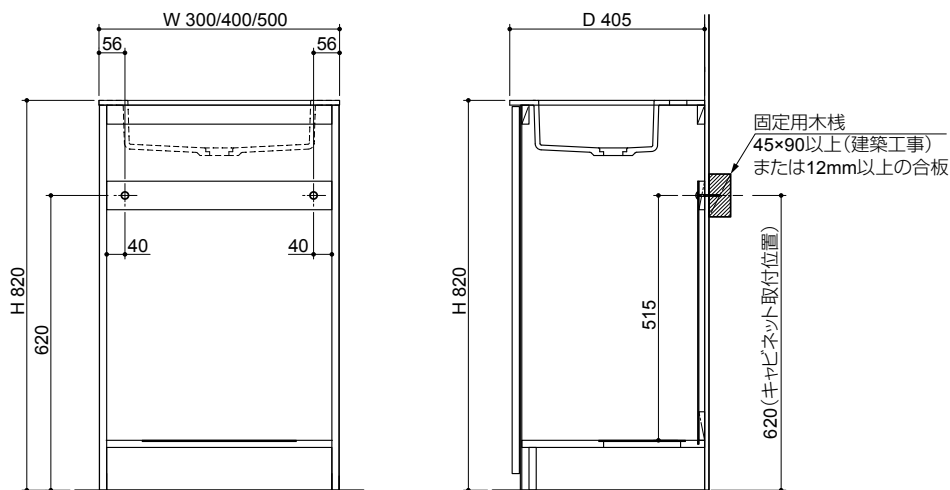
- キャビネット・ミラーなどを取付ける取付用下地（桟木 45mm × 90mm 以上または 12mm 以上の合板）が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。（取付用桟木に十分なネジ保持力がないと、使用中に落下し、ケガをするおそれがあります）
- 持ち運びの際は、キャビネット前枠を持たないでください。

● ソリディオ製品重量（kg）

幅	W300	W400	W500
重量	15.8kg	18.1kg	20.4kg

3 設置手順

1. 壁固定ネジ位置



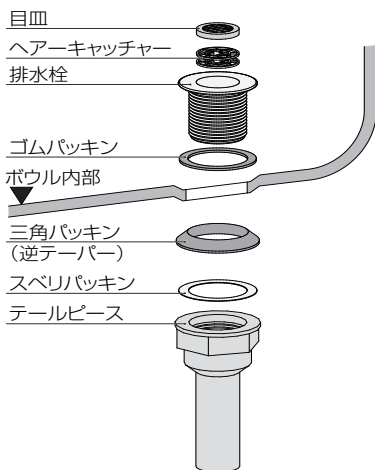
- 必ずキリなどで、下穴を開けてからネジ固定をしてください。
- 壁面がコンクリート、タイルなどの場合、固定用ネジ径に適合した市販のプラグを使用してください。
- 壁裏面に木枠等固定下地が無い場合、壁面前に木枠（厚さ 45mm 以上）を取り付けるか、12mm 以上の合板を設けてください。

2. キャビネットの取付け（水栓・排水栓の取付け）

キャビネットを壁面に取付ける前にあらかじめ、「水栓」、「排水栓」を取付けておいてください。

※ 水栓金具は付属の説明書通りに、正しく取付けてください。

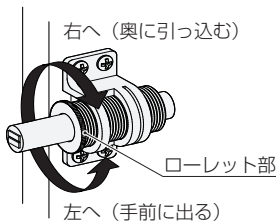
※ 排水栓は右図の順に、正しく取付けてください。



《プッシュラッチの調整》

微調整が必要な場合は、プッシュラッチのローレット部を左右にまわして、飛出し代を調整してください。

- 左へまわす：飛出し代が大きくなる
- 右へまわす：飛出し代が小さくなる



《設置後の確認》

● 設置状況の再確認

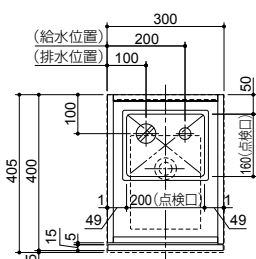
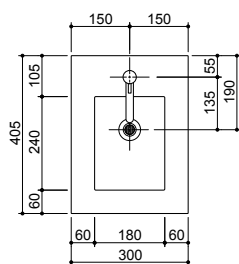
- ボウルが確実に取付けられていることを確認してください。
- 水栓金具・排水器具が、確実に取付けられていることを確認してください。

● 設置後のクリーニング

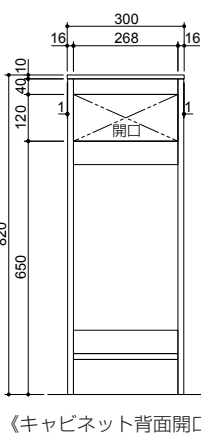
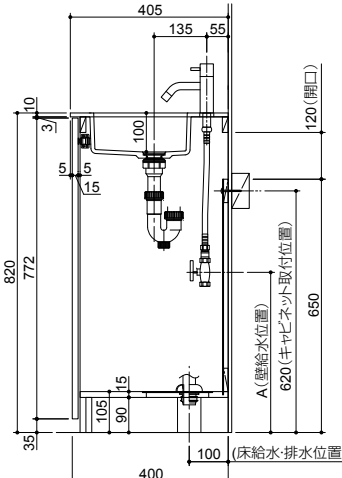
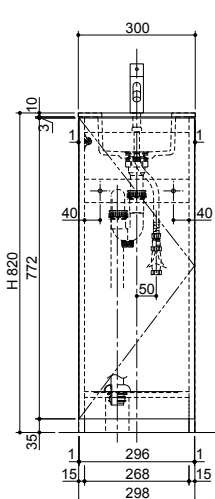
- キャビネットや扉のホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

5 給排水位置

《W300》



※ A 寸法は適合水栓オプションリストを参照してください。



① 配管・配線の取出し穴加工

※ キャビネットの底板点検口または背板に、必要に応じた配管・配線の取出し穴を開けてください。

② 本体の壁固定

※ キャビネットの水平レベルを確認して、付属のネジ（M5 × 50）で壁面へ固定してください。

※ ネジキャップを必ず使用してください。

※ 配管への干渉がないことを確認してから固定してください。

3. 給排水器具の取付け

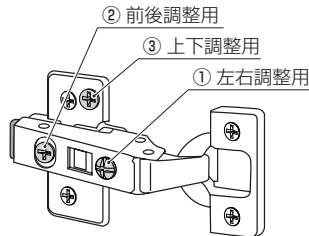
水栓金具、給排水器具を付属の説明書通りに正しく取付けてください。

4 設置後の調整・確認

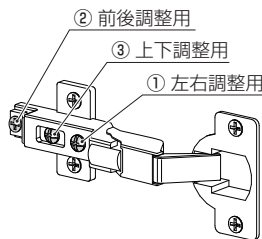
《扉丁番の調整》

微調整が必要な場合は、丁番のネジ ① ② ③ をまわして調整してください。

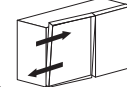
● フラットタイプの場合



● エッジタイプの場合

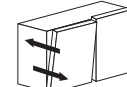


○ 左右調整（扉の目地をそろえる）



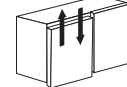
① のネジを右にまわすと内方向に、左にまわすと外方向に動きます。

○ 前後調整（扉の前後の傾きを直す）



② のネジを右にまわすと後ろ方向に、左にまわすと前方向に動きます。

○ 上下調整（扉の上下の片寄りを直す）

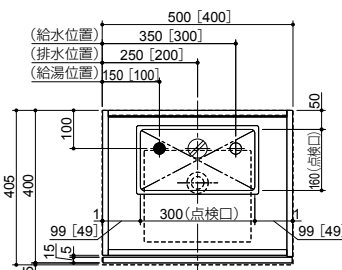
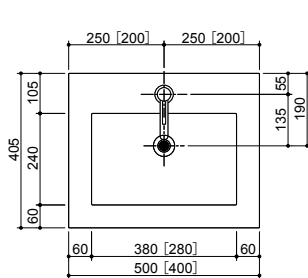


③ のネジを右にまわすと上方向に、左にまわすと下方向に動きます。

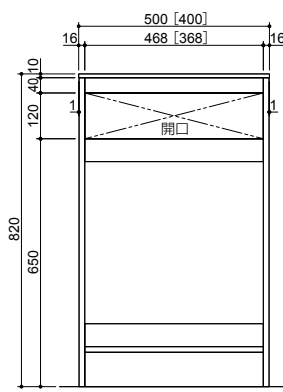
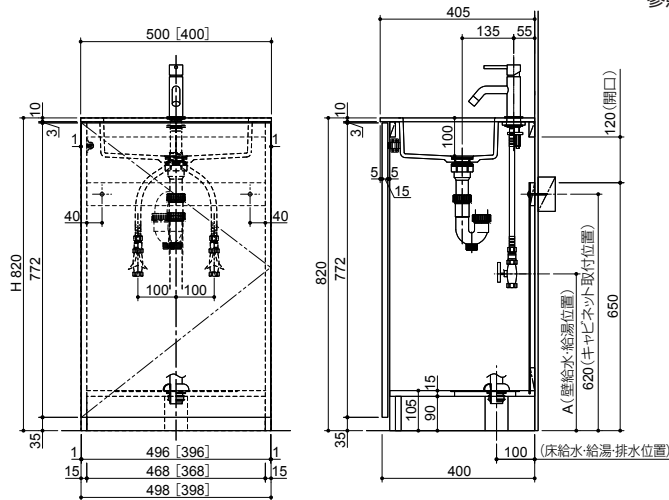


① ② ③ 以外のネジはさわらないでください。

《W400・W500》



※ A 寸法は適合水栓オプションリストを参照してください。



《キャビネット背面開口》

[] 寸法は W400 サイズを示す。

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

● お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

